

交通安全市民会議ニュース4月号



横断歩道で、ドライバーに感謝のきもちを伝える

とまってくれてありがとう



『とまってくれてありがとう運動』引き続き実施中です！

おさらい！ これってどんな運動だっけ... という方へ

横断歩道を渡る直前で一時停止してくれたドライバーに対して、積極的に会釈などで感謝を伝える運動です。



「止まる・見る・待つ・**ありがとう(感謝)**」
の4つの習慣



★「ありがとう」と感謝を伝えることで、

- ① 歩行者は横断歩道を渡る直前に、必ずドライバーとアイコンタクト！
⇒ 安全確認を徹底
- ② ドライバーは清々しい気持ちになって、運転姿勢を正す
⇒ 一時停止する車の増加



みんなで実践して、
交通事故のないまちを
目指しましょう！



令和4年
4月より

安全運転管理者による運転者の
運転前後のアルコールチェックが「義務化」されます。

令和4年
4月1日施行

- 運転前後の運転者の状態を目視で確認して、酒気帯びの有無を確認すること
- 酒気帯びの有無について記録し、記録を1年間保存すること

令和4年
10月1日施行

- 運転者の酒気帯びの有無の確認を、アルコール検知器※を用いて行うこと
- アルコール検知器を常時有効に保持すること

※呼気中のアルコールを検知し、その有無又はその濃度を警告音、警告灯、数値等により示す機能を有する機器